

第⑤回 精神科訪問看護 情報交換会



主催：全国訪問看護事業協会 共催：日本精神科看護協会

開催日：平成 30 年 6 月 30 日(土) 10:00～16:30

会 場：CIVI 研修センター秋葉原 参加費：7,000 円 定員：200 人

対象者：訪問看護ステーションの管理者および従事者（従事者予定）、精神疾患を持つ療養者を対象とした病院職員

トリプル改定で変わった！～算定方法、地域での動き方がわかる～

ご好評に応えまして、今年度も「精神科訪問看護情報交換会」を開催することになりました。今年度のテーマは、「医療・介護保険と障害福祉サービスのトリプル改定、地域医療計画実施と精神科訪問看護の役割」です。今年は、主に精神科訪問看護を提供しているステーションだけでなく、全ての訪問看護ステーションに、また、病院で精神科看護に携わっている方にもご参加いただき、身体症状も含めて精神疾患のある在宅療養者を支えるためのヒントとなる精神科訪問看護に関する最新調査結果や精神科訪問看護をめぐる状況を情報提供します。また、新しい制度を現場の皆さまが使いこなしやすいよう、病院・地域の現場からの事例を通して「新制度の活用方法」を解説し、困っていることや疑問に思っていることを気軽にお尋ねいただけるグループワークを設けます。多くの皆様のご参加をお待ちしております！！

■プログラム

開会 挨拶：全国訪問看護事業協会副会長 上野 桂子氏 10:00～10:05			
1部 情報提供 10:05～12:00		司会 萱間 真美氏（聖路加国際大学大学院）	
講演	10:05～10:55	「新しい630調査と訪問看護への活用」	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神医療政策 研究部 部長 山之内 芳雄氏
講演	10:55～11:30	「精神科訪問看護の実態と制度の方向性」	聖路加国際大学大学院 教授 萱間 真美氏
質疑応答	11:30～12:00	質疑応答	
2部 事例報告・グループワーク 13:00～16:25		司会 仲野 栄氏（日本精神科看護協会）	
事例報告	13:00～13:40	（トリプル改定における事例を通じた制度の活用・解説）【病院モデル】	沼津中央病院 医療相談課長 澤野 文彦氏
事例報告	13:40～14:20	（トリプル改定における事例を通じた制度の活用・解説）【地域モデル】	訪問看護ステーション御荘 重見 健作氏
グループワーク	14:40～15:25	グループワーク 「トリプル改定を理解する」	日本精神科看護協会 業務執行理事 仲野 栄氏
	15:25～16:25	質疑応答	
閉会 挨拶：全国訪問看護事業協会理事 寺田 悦子氏 16:25～16:30			

「精神科訪問看護ステーション情報交換会」参加申込書 送付先FAX 03-3351-5938

参加者名	ふりがな		
所有資格	看護師（訪問看護ステーション）・看護師（訪問看護ステーション以外）・准看護師・保健師・理学療法士・作業療法士・介護支援専門員・精神保健福祉士・その他（ ）		
所属	設立主体： ステーション・施設等：		
所在地	〒		
TEL		FAX	

注意事項

- ・申込後に申込確認のFAXが1週間経っても届かない場合はお電話ください。
- ・キャンセルは1週間前までに連絡がない場合は費用をいただきます。※当日キャンセルは全額。
- ・プログラム等は変更となる場合があります。プログラム、地図、振込用紙等は当協会より郵送いたします。

一般社団法人全国訪問看護事業協会 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-3-12 壹丁目参番館401
TEL 03-3351-5898 FAX 03-3351-5938